

もし動けなくなったら…

車から離れない！

- 避難できる場所や救助が確認できる時以外は、**不用意に車を離れてはいけません！**
- 吹雪の中では自分の位置を見失い、**遭難するおそれがあります。**
- 車道では**交通事故に遭遇する恐れもあります。**

救助を求めるときは…

- ハザードランプを点滅させ、停止表示板や旗(明るい色の布)を掲げて、**停止していることを他車に知らせて下さい。**
- 警察・消防やロードサービスに電話で救助を求めるときは、出来るだけ**自分の位置を正確に伝えてください。**
- 国道番号と位置は、道路脇に1km毎に設置された地点標(キロポスト)に示されています。



吹雪時は後続車も見えにくい



地点標(キロポスト)

救助を待つ間は…

- 服が濡れている場合は着替える、毛布等がある場合は羽織る、温かい飲み物を口にするなど、**あらゆる防寒対策をとりましょう。**
- 車内の暖房は、**燃料切れやバッテリーが上がりないように注意**しながらつけましょう。
- 排気口が雪に埋まると、車内に排気ガスが逆流して一酸化炭素中毒になります。**マフラー付近が埋まらないように除雪を行い、風下側の窓を少しだけ開けて換気**しましょう。
- 特に夜間で同乗者がいる場合は、交代で睡眠をとり、一人は必ず起きていて救助が来ていないか確認しましょう。

気をつけて！冬道運転

路面状況や気象状況に応じた安全運転をお願いします。

時速50kmからのフルブレーキ(制動距離)実験結果

北海道環境生活部くらし安全局くらし安全推進課
「交通安全教育のポイント解説」より抜粋



※1「JAFユーザーテスト」
乗用車(2,000cc・ABS装備)・
夏タイヤ
※2 北海道自動車短期大学・
(株)交通安全総合研究所の
実験調査データ
乗用車(1,300cc・ABS装備)・
スタッドレスタイヤ

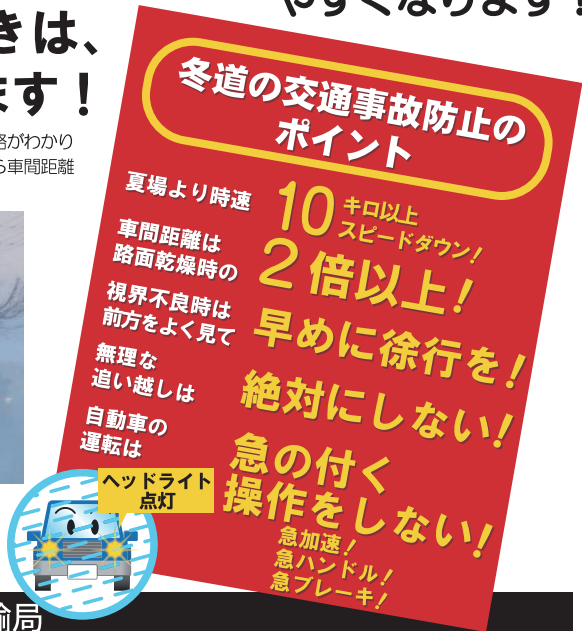
冬道はすべり
やすくなります！

吹雪や大雪のときは、 見えにくくなります！

吹雪や大雪の時は、視界が悪くなり、前の車や道路がわかりにくくなります。こんな時は、速度を落としながら車間距離を十分保って進みましょう。



視界不良時は、相手からも自分が見えづらくなっています。ヘッドライト(リアフォグ装着車はそれも)を点灯して、自車を目立たせましょう。



北海道開発局・北海道運輸局
北海道・北海道警察・札幌市・東日本高速道路株式会社